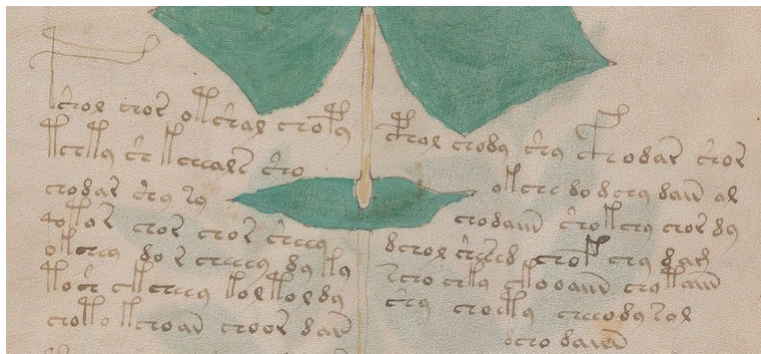


このページは文字が小さく、擦れが多いので判別困難な単語が多数あります。
三部分に分かれています、それぞれの最後の短文部分にはどのような意味があるのでしょうか。



pbadaum aadar dafbaaum aadapb paaum aadasb bab gadasar badar
広い家の幾らかの農地には、変革の希望が幾らか多勢であった。
離れた希望のアアダ国の領土は外への出入りの土地で農地に沿っていた。

faafb baqaataumk bada daqaat sdasaab said aum
良くなったが後ろ向きに希望を加えた後に悪くなった。
自立的でなく集まり見栄えが良いのが長老の希望だった。

aadasar bab kb aadasand badaqaab aadar sb
他のボスは領域を守った。 幾らか争い、自立心に従ってアアダラ国になった。

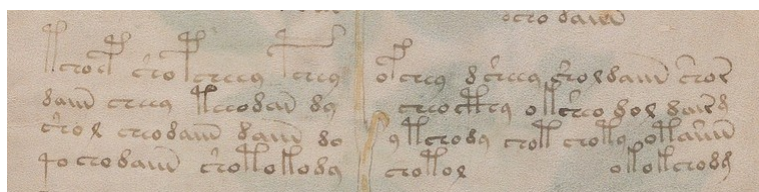
nadafdar aadar aadar battb saadaum batkts aadagaab sazi
豊かでない農地は次々と所有農地になり、多くの国になった。
幾らかの家が様々な方向に集まり、幾らか隅に決めることができた。

daqaatb sdar aatttb sb qb kaada aaqb tqdadaand aab fand
自立的な国は農地を集め国に加えられ、国の地域になった。
海岸の小さな活発な人には、生まれて小さく悪いが、全て支えだった。

fdaba tqaattb qdaum fdaumsb bab aadatfb aattdasb kaum
豊かさに押されて生まれた国を加え、クダウムフダウム国ができた。
領地以外の失われた人はアアツツダ国として後に家になった。

aadafda qaadaad aadadar said
除外した自立は小さく置かれ、他の農地の長老だった。

saadasand
幾らかの出入りが続いた



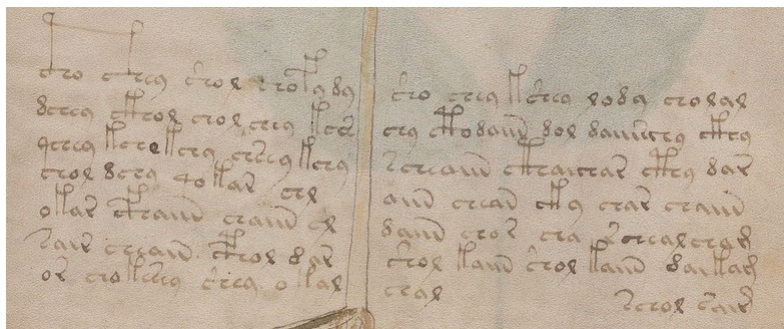
faadatp badapaattb paatb dagaatb sbattb badaum sand badar
良い他の小さな集まりは、傍の幾らかの国で海岸の国だった。
古くない国は軒並み国土は農地の傍だった。

sand aattb fttdasad sb aatdafab daqbatda sdaum sairz
国土に国を設け地元に出入りを置く国になった。
広い人を加えて、おとなしくない出入りの家には日光となった。

badaum aatdasand sand sb bfaadasb aadaf aadafb dafarnd
家毎に競争を加えた国土の国だった。
ブアアダ国は幾らか豊かで幾らか争い、豊かに回復した。

nadaaadasand badafdaqdasb aadafdaum
定まらない競争はバダフダクダ国で、幾らか豊かな家だった。

daqdaqadasz
自立や自立的な出入りができた



fadafatb badaum aadaqbsb bada aatb qbatb umdasb aadaumaum
終いに遠い国は軒並みアアダグブ国になった。
悪い人を加えた入り江の国は、色々発展したが所有家が希望だった。

saatb qadaum aadaum aatb qaak aab fadasand sdaum saniraab qab
幾らかの国が水小家の所有家で、人を増やしてすぐに全てつらい争いだった。
集まった家の****全てで地震があった。

baatb qaadaqaab aktb qaab kaatand faaiaaar fab sar
纏められなかつた人は小さな独立心の人で、幾らかの領土は小さかった。
海岸ではなく遠いわずかな土地で、遠い人がボスだった。

aadaum saab nadaqar aaum and aatad tqb aar aaand
所有家の色々な人は無自立地でそれぞれだった。
そして指導を受け入れ、地震の幾らかの土地は静かになった。

daqar gaand aaand daum sand aadar aab r aataum aaazi
自立地は外であったが静かな家で、国土は所有農地が全てだった。
周りの希望を集め幾らか可能であった。

kair aataid padaum sar badaum qand badaum qand saigazi
受け入れた助けを加え、家を離れたボスだった。
次々と軒並み小さくなり、集めてもわずかな可能性だった。

dar aadaqtktb batb daqaum aaaum
農地は他の小さな後の国だが変化し自立希望の立場だった。

kaadaum kaizi
海岸家の見込みができた